

一般社団法人笠間青年会議所(以降 笠間 JC)は、1965 年に日本で 306 番目の青年会議所として産声を上げました。それから 48 年が経過し、2015 年には半世紀を迎えようとしています。

青年会議所の掲げる理想である「明るい豊かな社会の実現」に向けて、先人達によって笠間市・桜川市を拠点に営々と紡がれてきた歴史や伝統を継承し、その熱い想いや志を絶やすことなく未来へと繋いでいかねばなりません。

わたしたちは、この 50 周年という節目を契機とし、温故知新の精神で自らの歴史を振り返り、伝統や誇りを受け継ぎながら、革新をかさね時代に合った事業を展開していかねばなりません。

そこで、50 周年特別準備室としては、まず全てのメンバーがしっかりと笠間 JC の歴史・伝統を学べる機会を提供し、これと併せてどのような記念事業を行うべきかを研究した成果をプレゼンテーションする例会を開催したいと考えております。

また、50 周年を見据え OB の協力を引き出す上で重要な、さらに強い OB との絆を作るために、桜川地区および友部・岩間地区で行われる毎年恒例の OB 交流会を開催いたします。

そして、「50 周年宣言文」及び次の 10 年を見据えどうあるべきか定める「笠間 JC ビジョン」の策定を行ってまいります。

さらに、重要な役割として、茨城ブロック協議会の事業をサポートするというものがあります。準備室メンバーの多くが事務局出向者として名を連ねており、会長輩出 LOM として恥じないよう参画すると共に、LOM 内への声掛けなども積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

理事長所信にもあるように、責任と気概を持って我々の運動を見つめなおし、本当に価値のある目標を見定め、メンバーに活力を与え、地域に影響力のある運動を行なってゆくための指針やヒントを見出すために、全力で取り組んでまいります。